

## 第10回

# 手づくり紙芝居コンクール

## 最終審査会

子どもからお年寄りまでみんなが楽しめる紙芝居は、日本独自の文化であり、また、世界最小の演劇です。

和歌山県立図書館では、紙芝居の質的向上と新しい文化の創造を求めて、自作自演による「手づくり紙芝居コンクール」を開催します。

**日時** 平成15年11月3日(月)  
12:30~

**会場** 県立図書館2階  
メディア・アート・ホール

**主催** 和歌山県立図書館

今回は、合計73点のご応募をいただきました。ありがとうございました。  
コンクール当日は、予備審査を通過した作品の制作者自身による実演が行われます。  
会場への出入りは自由となっておりますので、ぜひご来場下さい。

ありますか？ 好きだといえる1冊が...

第57回 **読書週間**

10月27日~11月9日



## 県立図書館百年史編さんだより

### 和歌山県立図書館の創設（２）

明治３９年１１月の通常(県)会で、日露戦争の戦勝記念事業として、県立図書館を新設するという建議は、時の知事清棲家教によって突然提起されたものであることは、前にも触れました。

清棲知事は、伏見宮家御一門で、国会開設以来、伯爵から選出された貴族院議員でした。そのため気位が高く、“雲上知事”と呼ばれたほど異色な存在でありました。

清棲知事が知事に就任した翌年に日露戦争がおこり、国あげての戦いであったことから県政も緊縮健全財政を余儀なくされ、県会も協力して両者の協調が保たれていました。（『日本の歴代知事 第２巻（下）』歴代知事編纂会編集発行 昭和５６年刊より）

そうした中で県立図書館創設の建議が行われたのですが、この予算案は、通常会の前に開いた参事会で否決されていきました。参事会の意見とは、「図書館そのものの必要を認めるも、県費多端の本年にその費用を求むるより他年に延ばすべきであると信じた。当局者は記念事業になさんというが、図書館に限らず、現にわれわれが同情している園芸試験場の如きは記念の名称を冠すべき好き事業ではないか」というものでした。

参事会の県会における役割とは「府県知事より府県会に提出する議案に付、府県知事に意見を述べる事」とあり、知事は議会に提出する議案をあらかじめ参事会に諮ってその意見を聞き、更正すべきものは更正して提案しました。また本会議では知事説明につづいて参事会の意見を報告する（県参事会の職務権限第三項）ということで、参事会の決定は重要視されていきました。

ところが、清棲知事はこの参事会の意見に納得せず、重ねて、「古い歴史を有する本国民間に散在する書籍の保存により、延ては青年者の読書趣味を涵養し、併せて三十七八年戦役を将来に記念せしむる趣旨において図書館の新設費等を予算に計上したるに、参事会において同意を得ざりしは遺憾なり」と説明を行い、議会の賛成を求めました。

結局、図書館の創設予算案は、賛否両論に分かれましたが、川久保孝和議員は、「...参事会における図書館費削除意見の説明を聞きたるも私の考えは、三十七八年の戦役は、わが国空前の事にして大勝を博し、武威を輝かし、国光を宣揚し、列強諸国を驚倒せしめたる所以のものは教育の力に起因することには疑いなし。今にして図書館の設置は誠に好時期にして適当なる計画なり」という意見を出しました。

この意見が決め手となったのかどうかは判然としませんが、採決の結果、賛成多数で原案は可決され、記念事業としていよいよ県立図書館の創設が決まりました。（『和歌山県会史』和歌山県発行 大正１１年刊より）

（文責・資料課 西村保彦）

### 【臨時休館のお知らせ】

当館では、コンピュータ・システムの更新・機器入替えのため、下記の日程で臨時休館いたします。長期にわたる休館で、皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、システム更新により、より一層のサービス向上を目指しております。何とぞご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。

**臨時休館期間：平成１５年１２月１３日(土)～１２月２４日(水)**

なお、２階・文化情報センターは、この期間中も通常通り開館いたします。

図書館休館中の文化情報センターの休館日：１２月１５日(月)・２２日(月)・２３日(祝)

図書館休館中の図書の返却は、玄関横のブックポストへお願いいたします。

## 和歌山県生涯学習ボランティアセンターからのご案内

文化情報センター内には、**生涯学習ボランティアセンター**（体験活動・ボランティア活動支援センター）があります。ボランティアを希望する人々やボランティアを必要とする施設等の登録とコーディネート、情報提供や相談業務を行っています。

### ボランティア＆コーディネーターセミナー

青少年の体験活動・ボランティア活動の推進にあたっては、活動する側、受入れる側、コーディネーターの連携が重要となってきます。今回はそれぞれの立場で課題を出し合い、効果的な活動に結び付けていく方途を探ります。

日時：平成15年10月22日(水) 13:30～16:30

場所：県立図書館2階 講義・研修室

対象：市町村支援センター職員・コーディネーター、学校教育・社会教育関係者、体験活動・ボランティア活動に関心のある方

定員：50人程度

内容：事例発表「ボランティア実践報告」山本尚子（和歌山県立和歌山工業高等学校）

「紀の国ほっとクラブの活動」野中たづみ

（紀の国医療生活協同組合ボランティアグループ紀の国ほっとクラブ）

「コーディネーター活動を通じての学び」矢田知大

（貴志川町体験活動・ボランティア活動支援センター）

講演「コーディネーターの時代」堀内秀雄（和歌山大学生涯学習教育研究センター）

パネルディスカッション

申込：10月15日までに、電話かFAX、電子メールで、氏名・所属・電話番号を明記し、県立図書館文化情報センターまでお願いします。

電話 073-436-9530 FAX 073-436-9531 メール [bunjyo@wakayama-lib.go.jp](mailto:bunjyo@wakayama-lib.go.jp)

主催：和歌山県体験活動・ボランティア支援活動センター（県立図書館文化情報センター内）

### 《ボランティアの方々による事業のご案内》

#### 映画会

和歌山県視聴覚ライブラリー所蔵の16ミリ映画フィルムによる映画会を開催しています。

日時：毎月第3土曜日 14:00～15:30

場所：県立図書館2階 講義・研修室

担当ボランティアグループ：図書館ボランティア「てまり」

#### パソコン何でも相談

初心者からある程度パソコンを使っている方まで、様々なご相談にお答えします。

日時：毎月第1・3土曜日 13:00～16:00

場所：県立図書館2階 文化情報センター

担当ボランティアグループ：NPO法人「よみきかせパソコン」

#### おりがみ教室

小学生の皆さんを対象に、毎回2～3作品、おりがみの作り方を指導します。

日時：毎月第2土曜日 14:45～16:00

場所：県立図書館2階 文化情報センター

担当ボランティア：高木陽行氏（日本おりがみの会講師）

# 図書館カレンダー

(平成15年10月～平成16年1月)

## 10月

日	月	火	水	木	金	土
			1 月初 休館日	2	3	4
5	6 休館日	7	8	9	10	11 おはな し会
12	13 祝日 休館日	14 振替 休館日	15	16	17	18
19	20 休館日	21	22	23	24	25 おはな し会
26	27 休館日	28	29	30	31	

## 11月

日	月	火	水	木	金	土
						1 月初 休館日
2	3	4 振替 休館日	5	6	7	8 おはな し会
9	10 休館日	11	12	13	14	15
16	17 休館日	18	19	20	21	22 おはな し会
23 祝日 休館日	24 休館日	25	26	27	28	29
30						

## 12月

日	月	火	水	木	金	土
	1 休館日	2 月初 休館日	3	4	5	6
7	8 休館日	9	10	11	12	13 臨時 休館日
14	15	16	17	18	19	20 コンピュータ・システムの更新・機器 臨時休館日
21	22	23	24	25	26	27 おはな し会
28	29	30	31			
						年末休館日

## 1月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				年始休館日		
4 月初 休館日	5 臨時 開館	6 臨時 開館	7	8	9	10 おはな し会
11	12 祝日 休館日	13 振替 休館日	14	15	16	17
18	19 休館日	20	21	22	23	24 おはな し会
25	26 休館日	27	28	29	30	31

開館時間： 火～金  
土・日・11/3・1/5

閲覧室 10:00～19:00 児童室 10:00～17:00  
閲覧室・児童室ともに 10:00～17:00

図書館だより

第17号(平成15年10月11日)

発行 和歌山県立図書館

〒641-0051 和歌山市西高松一丁目7番38号 Tel 073-436-9500

<http://www.wakayama-lib.go.jp/>

Fax 073-436-9501